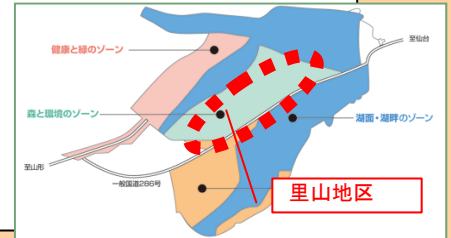


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



10月3日(土) 晴れ 秋!

森の自然セミナーで秋をしっかりと捉えましたよ。里山の管理手法を学びました。途中の日当たりのよい斜面には、ヨシオガマ、ヤクシソウ、ヤマゼリ、ノダケなど。ヒョウモンチョウがひらひら。

三作の馬道の斜面には、ノコンギク、シロヨメナ、シラヤマギク、センダイトウヒレンなど秋の花。

「ゴヨの森」で行っている皆伐更新。大きくなった雑木のひこばえは育たないので、ドングリを撒いたり、苗を植えたりしてきました。



ドングリの里親の準備のため、ゴヨの森にダンポールで苗植え付け位置のマーキングをしました。200本です。また、見学の方にわかりやすいように、説明サインを設けました。

■本日の主な活動

- ミニログハウスづくり(加工)
- 「あかまつだいら」のデッキづくり養生
- 竹すだれづくり機の製作
- ドングリ苗植え付けの準備
- 蜂蜜採集



10月6日(火) 晴れ ドングリの里親

今日はいよいよドングリ苗の植え付けです。午前中には、川崎子供園の子どもたちが44名。去年の秋にドングリを拾って牛乳パックに植え付けて1年間苗を育ててもらいました。

午後は川崎町支援学級から13名の児童生徒たち。こちらは2年間、苗を育ててもらいました。



大きく育った苗、夏の暑さで枯れてしまった苗、芽が出なかったドングリもありました。

ゴヨの森の斜面に登って、植え穴を掘って、牛乳パックを外して、1株ずつ丁寧に植え付けました。大きく育ててほしいものです。



10月10日(土) 晴れ 秋のイベント準備

イベント準備として、炭焼き窯の手入れをして、久しぶりに火入れをしました。周囲の刈り払いや残材処理をしてきれいになりました。

■本日の主な活動

- ・ 秋のイベント準備
- ・ 炭焼き窯火入れ
- ・ 刈り払い
- ・ 残材処理
- ・ 防腐剤塗り
- ・ 隠れ家の補修
- ・ 草木染め用材料採集



10月17日(土) 晴れ 干し柿づくり

イベント準備は着々と進んでいます。全体の刈り払いをしてきれいになりました。

今年は柿の生り年です。たくさん収穫して、干し柿と渋抜きをしました。秋の里の風景です。

■本日の主な活動

- ・ 来週のイベントの準備
- ・ 刈り払い
- ・ 会場設営(工作、ピザ)
- ・ 遊具作り準備
- ・ 竹すだれ編み機の製作
- ・ 柿の収穫、干し柿、渋抜き



10月24日(土) 晴れ 里山の秋祭り大盛況

大勢に参加いただき、一日、大賑わいでした。

■イベントプログラム

- ・ 竹工作：竹の鉄砲、竹トンボ、空気鉄砲、竹すだれ
- ・ お花炭：松ぼっくりなど
- ・ ツリーハウス、里山冒険遊び
- ・ 里山を味わおう：ピザ、スープ、柿、もってのほか
- ・ 自然観察：ドングリいろいろ
- ・ ドングリの里親：牛乳パックにドングリ植え付け
ゴヨの森にドングリ種まき
ゴヨの森にドングリ苗の植え付け



10月31日(土) 晴れ

小野分校脇の畑。とても小さく、土地も痩せていますが、小さな今年もいろいろ楽しめました。ジャガイモ、サツマイモ、ヤーコン、サトイモ、枝豆、夏野菜いろいろ。冬に向けては、小松菜、大根、キャベツの種をまきました。その間引き菜も貴重な青菜です。



久しぶりの伐倒



サツマイモ掘り

●キノコ

秋になり雨が続いたせいでしょうか、キノコのほだ木からは、ナメコが一気に生えました。

ナメコ



■本日の主な活動

- ・ ナメコの収穫、加工
- ・ 伐倒
- ・ ジップライン加工
- ・ 薪割り
- ・ 共生園用の杭づくり

11月の主な活動予定

11月7日(土)	森の自然セミナー(会員・一般) ボランティア活動
11月14日(土)	ボランティア活動
11月21日(土)	森の楽校(会員・一般) ボランティア活動
11月28日(土)	ボランティア活動

- 秋が一気に深まりました。日に日に陽が短くなり、寒さを感じるようになりました。今年は夏が暑かったので、紅葉がとてもきれいです。
- 冬の活動として、今年は炭焼きとキノコ栽培を行う予定。準備として、伐倒を進めています。